

Veeam Agent for Microsoft Windows

パブリック・クラウドと物理ワークロードの可用性

Veeam Agent for Microsoft Windows は、Windowsベースのワークロードの可用性確保を目的に設計されたシンプルなバックアップ・エージェントです。物理環境とクラウドベースのサーバーやワークステーションだけでなく、リモート・ユーザーが使用するエンドポイント・デバイスにもバックアップと復元を提供します。

サービス・プロバイダーの皆様へ

Veeam Agent for Microsoft Windows は、Veeam Cloud & Service Provider (VCSP) パートナー様に新しい機会をお届けします。

Veeam Backup & Replicationコンソールを使用して、顧客のWindowsバックアップと他のVeeamバックアップを併せて管理できるようになりました。そのため、環境全体に対してBaaS (Backup as a Service) を実現できます。



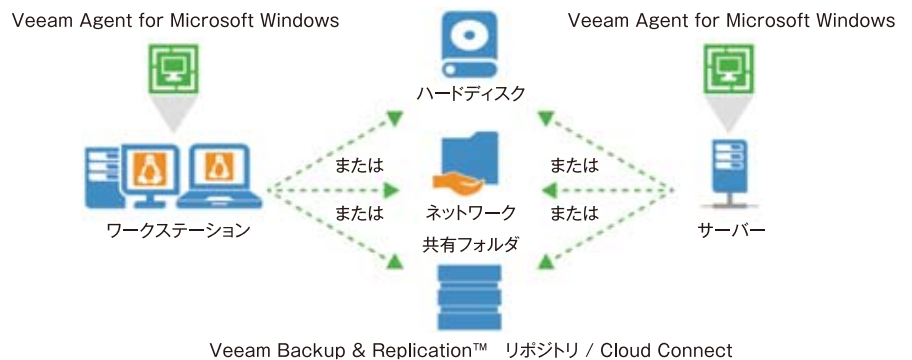
複雑なハードウェア構成やコンプライアンス要件などのさまざまな要因により、一部の物理サーバーやワークステーションは仮想化することができません。さらに、接続の切断、ハードウェアの不具合、ファイルの破損などの日常的に発生する障害のほか、ランサムウェアや盗難であればいっそう、組織のデータをリスクにさらす可能性があります。

Veeam® Agent for Microsoft Windowsは、クラウドベースのワークロードに可用性を提供することにより、このような問題を解決し、大規模な物理・仮想の混在環境を運用する企業が抱えるギャップを解消し、ワークロードのモビリティをさらに向上させます。

エンタープライズ・レベルのバックアップと復元:

Veeam Agent for Microsoft Windowsは、Veeam Backup & Replication™と同じ実績あるゲスト処理エンジンを採用しており、次のような機能を通じて、Windowsベースの物理ワークステーションおよびサーバーの可用性を確保するために必要な能力や柔軟性の実現を助けます。

- アクティブ・フル・バックアップ **NEW**
- アプリケーション認識処理¹ **NEW**
- ファイルのインデックス作成および検索¹ **NEW**
- Microsoft Hyper-V仮想マシンのインスタント・リカバリ **NEW**
- Veeam Backup & Replicationとの統合*
- サーバー固有のスケジューリングおよび保持¹ **NEW**
- 合成フル・バックアップ **NEW**
- データベースのトランザクション・ログのバックアップ¹ **NEW**
- Windows Server 2016 **NEW** およびWindows 10の完全サポート
- その他多数の機能!



Veeam Agent for Microsoft Windowsでは、最初のフル・バックアップの完了後は、増分バックアップを実行します。すなわち、最後のバックアップ・サイクル以降に新しく追加または変更されたデータ・ブロックだけをコピーします。そのため、バックアップが高速になり、使用するストレージを最小限にすることができます。



システム要件

CPU : x86-64プロセッサ

メモリ : 2GB RAM

ネットワーク : 1Mbps以上の通信速度

システム・ファームウェア :

BIOSまたはUEFI

ドライブ暗号化 :

Microsoft BitLocker (オプション)

OS :

64ビット版と32ビット版のMicrosoft Windowsクライアントおよびサーバー・オペレーティング・システムがサポートされています。

詳細なリストについては、ユーザー・ガイドを参照してください。

ソフトウェア :

次の必須のサードパーティ製ソフトウェアはセットアップ・プログラムに含まれており、製品のインストール時に自動でインストールされます。

- ・ Microsoft .NET Framework 4.5.2
- ・ Microsoft SQL Server 2012 管理オブジェクト
- ・ Microsoft SQL Server System CLR Types

Veeam Agent for Microsoft WindowsをVeeam Backup & Replicationと併用することをお考えの場合は、Veeam Backup & Replication 9.5 Update 2以降のバージョンをVeeamバックアップ・サーバーにインストールする必要があります。

Microsoft SQLデータベース :

Microsoft SQL Server 2012 Express Local DB Edition (製品のインストールに含まれます)。

オフサイトへの物理バックアップ

Microsoft AzureやAmazon Web Services(AWS)などのハイパースケール・クラウドを含むパブリック・クラウドでワークロードをホストする組織が増えています。必要な機能を備え、使いやすく、手頃な価格のWindowsのバックアップおよび復元ツールが必要とされていることには変わりありません。Veeam Agent for Microsoft Windowsは、次の機能を通じてこうした要望すべてに応えます。

- Veeam Cloud Connectへの直接バックアップ **NEW** :

完全に統合された高速かつセキュアなバックアップおよび復元機能により、選択したVeeamのサービス・プロバイダーを通じてクラウドへのオフサイトの物理バックアップを実行します

- Direct Restore to Microsoft Azure **NEW** :

オンプレミス、Windowsベースの物理サーバーおよびエンドポイントをMicrosoft Azureに直接リストアまたは移行します

- ソース側での暗号化 **NEW** :

ソース側での暗号化により、バックアップ処理に悪影響を与えることなくバックアップ・データとネットワーク転送をセキュリティ保護します

全ユーザーに対するエンドポイント保護

Veeam Agent for Microsoft Windowsは、オフィス、家庭、外出先など、あらゆる場所で使用されるエンドポイント・デバイスに有効なソリューションです。しかし、企業ネットワーク外のリモート・ユーザーのオペレーティング・システム確保は、大きな課題となることがあります。特に、サポートを必ずしもすぐに受けられないような状況では、膨大な量の重要ビジネス・データがリスクにさらされてしまいます。Veeam Agent for Microsoft Windowsは、次の機能によりこうした問題を解決します。

- CryptoLockerからUSBデバイスを保護 **NEW** :

バックアップの完了直後にバックアップ・ストレージを自動的に取り外すことで、USBベースのバックアップ・ストレージにあるバックアップ・ファイルをCryptoLockerタイプの潜在的な脅威から保護

- モバイル・ユーザー向けのエンドポイントの保護 **NEW** :

バックアップ先が使用できない場合にローカル・キャッシュへバックアップし、接続が再確立されてから、キャッシュしたバックアップと同期

- ワークステーション固有のスケジューリングと保持 **NEW** :

使いやすいスケジューリング・オプションと、正常終了したバックアップの日数に基づく保持

- その他多数の新機能を提供

リモートによる構成と管理

Veeam Agent for Microsoft WindowsのWorkstationエディションとServerエディションにはリモートによる構成および管理API NEWが含まれており、このAPIにより、シンプルなコマンド・ライン・インターフェイスを使用してエージェントの展開や構成を行うことができます。

Veeam Backup & Replicationとの統合*

Veeam Agent for Microsoft Windowsは、ご使用のVMware vSphere仮想環境またはMicrosoft Hyper-V仮想環境でVeeam Backup & Replicationと統合されるので、ユーザーはVeeamバックアップ・リポジトリをバックアップ先としてフルに活用できます。

* Veeam Backup & Replication 9.5 Update 2以降が必要 1 サーバー・ライセンスのみ